

## 不5-9汚水枝線築造工事(第15-14工区)

### 数量計算(補助)

(狭山市大字堀兼地内)

数量総括表(開削 VUφ200mm)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	設計数量	摘要
管路								
	管きょ工 (開削)							
		管路土工						
			管路掘削	BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	479.10	480.0	補助
				BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	436.60	440.0	単独
			管路埋戻し	再生砂(A区分),BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	48.60	50.0	補助
				再生砂(A区分),BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	60.40	60.0	単独
				発生土(B区分),BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	315.80	320.0	補助
				発生土(B区分),BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	273.30	270.0	単独
				再生砂(遮断層),BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	29.20	30.0	補助
				再生砂(遮断層),BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.30	0.3	単独
			発生土運搬処理	礫質土,BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	128.30	130.0	単独
				礫質土,BH0.28m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	132.90	130.0	単独
		管布設工						
			硬質塩化ビニル管	VUφ200	m	178.21	178.0	補助
				VUφ200	m	224.88	225.0	単独

数量総括表(開削 VUφ200mm)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	設計数量	摘要
			砂基礎	再生砂, t=100mm	m <sup>3</sup>	16.89	17.0	補助
				再生砂, t=100mm	m <sup>3</sup>	21.36	21.0	単独
		管路土留工						
			建込簡易土留工					
				H=2.0m	m	115.50	116.0	単独
				H=2.5m	m	74.30	74.0	単独
				H=3.0m	m	150.70	151.0	補助
				H=3.0m	m	33.50	34.0	単独
				H=3.5m	m	27.20	27.0	補助
			建込簡易土留賃料					
				H=2.0m	式	1.00	1.0	単独
				H=2.5m	式	1.00	1.0	単独
				H=3.0m	式	1.00	1.0	補助
				H=3.0m	式	1.00	1.0	単独
				H=3.5m	式	1.00	1.0	補助
			アルミ矢板土留工	H=3.0m	m	5.75	5.8	単独

数量総括表(開削 VUφ200mm)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	設計数量	摘要
			アルミ矢板土留工	H=3.5m	m	6.45	6.5	補助
			アルミ矢板土留賃料	H=3.0m	式	1.00	1.0	単独
			アルミ矢板土留賃料	H=3.5m	式	1.00	1.0	補助
			軽量金属支保工	2段 H=3.5m以下	m	5.75	5.8	単独
			軽量金属支保工	2段 H=3.5m以下	m	6.45	6.5	補助
			軽量金属支保賃料	2段 H=3.5m以下	式	1.00	1.0	単独
			軽量金属支保賃料	2段 H=3.5m以下	式	1.00	1.0	補助
		組立マンホール工						
			組立1号マンホール					
				H=3.00m以下	箇所	2.00	2.0	補助
				H=3.00m以下	箇所	1.00	1.0	単独
				H=4.00m以下	箇所	3.00	3.0	補助
				材料	式	1.00	1.0	補助
				材料	式	1.00	1.0	単独
				底部工(タイプA)	箇所	5.00	5.0	補助
				底部工(タイプA)	箇所	1.00	1.0	単独

数量総括表(開削 VUφ200mm)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	設計数量	摘要
			組立楕円マンホール					
				H=2.00m以下	箇所	2.00	2.0	単独
				材料	式	1.00	1.0	単独
				底部工(タイプA)	箇所	2.00	2.0	単独
			小型塩ビマンホール					
				本管径200mm 起点、中間 H=2.0m以下	箇所	1.00	1.0	単独
				本管径200mm 起点、中間 H3.5m以下	箇所	2.00	2.0	単独
				材料	式	1.00	1.0	単独
			小型レジンマンホール					
				本管径200mm 起点、中間 H=2.51~3.00m以下	箇所	3.00	3.0	補助
				材料	式	1.00	1.0	補助
	取付管工							
		管路土工						
			管路掘削		m <sup>3</sup>	6.34	6.3	補助
					m <sup>3</sup>	14.19	14.2	単独
			管路埋戻し	再生砂(A区分)	m <sup>3</sup>	1.31	1.3	補助

数量総括表(開削 VUφ200mm)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	設計数量	摘要
				再生砂(A区分)	m <sup>3</sup>	2.84	2.8	単独
				発生土(B区分)	m <sup>3</sup>	1.39	1.4	補助
				発生土(B区分)	m <sup>3</sup>	5.35	5.4	単独
				再生砂(遮断層)	m <sup>3</sup>	0.83	0.8	補助
			発生土運搬処理	礫質土	m <sup>3</sup>	4.79	4.8	単独
				礫質土	m <sup>3</sup>	8.25	8.3	単独
		取付管布設工						
			取付管	φ150・3m未満	箇所	7.00	7.0	補助
				φ150・3m未満	箇所	12.00	12.0	単独
				φ150・3m未満(MH)	箇所	2.00	2.0	単独
	付帯工							
		舗装撤去工						
			舗装版切断	t=15cm以下	m	389.74	390.0	補助
				t=15cm以下	m	409.82	410.0	単独
			舗装版破碎	t=15cm以下	m <sup>2</sup>	180.92	180.0	補助

数量総括表(開削 VUφ200mm)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	設計数量	摘要
				t=15cm以下	m <sup>2</sup>	186.01	190.0	単独
			Asガラ運搬処理	Asガラ,掘削積込み	m <sup>3</sup>	16.56	16.6	補助
				Asガラ,掘削積込み	m <sup>3</sup>	9.30	9.3	単独
		舗装仮復旧工						
			下層路盤	再生切込碎石(RC-40),t=20cm	m <sup>2</sup>	150.34	150.0	補助
				再生切込碎石(RC-40),t=19cm	m <sup>2</sup>	30.59	31.0	補助
				再生切込碎石(RC-40),t=20cm	m <sup>2</sup>	44.43	44.0	単独、未舗装部
				再生切込碎石(RC-40),t=19cm	m <sup>2</sup>	186.01	186.0	単独
			上層路盤	再生粒調碎石(RM-40),t=20cm	m <sup>2</sup>	150.34	150.0	補助
				再生粒調碎石(RM-40),t=15cm	m <sup>2</sup>	30.59	31.0	補助
				再生粒調碎石(RM-40),t=15cm	m <sup>2</sup>	186.01	186.0	単独
				再生粒調碎石(RM-40),t=10cm	m <sup>2</sup>	44.43	44.0	単独、未舗装部
			表層	再生密粒度アスコン(13),t=5cm	m <sup>2</sup>	180.92	181.0	補助
				再生密粒度アスコン(13),t=5cm	m <sup>2</sup>	186.01	186.0	単独
	交通誘導警備員							
		交通誘導警備員						

数量総括表(開削 VUφ200mm)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	設計数量	摘要
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人	102.00	102.0	補助
				交通誘導警備員B	人	105.00	105.0	単独
共通仮設								
		運搬費						
			仮設材運搬	往復・10kmまで	t	6.930	6.930	建込簡易土留 単独
			仮設材運搬	往復・10kmまで	t	0.400	0.400	アルミ矢板 単独
			仮設材運搬	往復・10kmまで	t	0.726	0.726	軽量金属支保 単独
		技術管理費						
			土質試験費					
			六価クロム試験費		式	1.00	1.0	補助

## 管 布 設 工 数 量 集 計 表

項 目	形 状	単 独	計	補 助	計	合 計
管布設工	VU200mm					
路線延長				184.35	184.35	184.35 m
管渠延長				178.21	178.21	178.21 m
基礎延長				177.41	177.41	177.41 m
管基礎				16.89	16.89	16.89 m <sup>3</sup>
VU200mm	ゴム輪継手 L=4m			178.21	178.21	178.21 m
土工						
機械掘削	BH0.28m3			479.10	479.10	479.10 m3
埋戻し工	A区分 再生砂 BH0.28m3			48.60	48.60	48.60 m3
埋戻し工	B区分 発生土 BH0.28m3			315.80	315.80	315.80 m3
埋戻し工	遮断層 再生砂 BH0.28m3			29.20	29.20	29.20 m3
残土処分工	BH0.28m3積込 4tDT・L=10.9km	128.30	128.30			128.30 m3
土留工						
建込簡易土留						
	BH0.28m3 L=3.00m			150.70	150.70	150.70 m
	BH0.28m3 L=3.50m			27.20	27.20	27.20 m
アルミ矢板土留	BH0.28m3 L=3.50m			6.45	6.45	6.45 m
土留支保工	軽量金属 2段			6.45	6.45	6.45 m

### VU200mm管布設工数量計算表

補助 管種 VU 管径 200 mm 管外径 216 mm A区分埋め戻し部管控除A 0.037 m<sup>2</sup>

路線番号	人孔番号	路線延長 (m)	人孔減長 (m)	管渠延長 (m)	基礎延長 (m)	掘削深		平均掘削深 (m)	道路種別		掘削幅 (m)	砂基礎 (m <sup>3</sup> )	機械掘削 (m <sup>3</sup> )	埋戻し(m <sup>3</sup> )				残土処分 (m <sup>3</sup> )	素堀 矢板無し (m)	土留め工						備考
						上流 (m)	下流 (m)		舗装厚 (m)	路盤厚 (m)				A区分	B区分	遮断層	機械掘削 - (B区分 /0.90)			たて込み簡易土留			アルミ矢板土留			
																				L=2.00m (m)	L=2.50m (m)	L=3.00m (m)	L=3.50m (m)	H=4.00m (m)	H=3.50m (m)	
						H1=H-t1	H2=0.316		H3=H-(t1+t2+H2+0.1)	H4=0.200				L*(H2*B-A)	L*B*H3	L*B*H4	H≤1.5			1.5<H≤2.0	2.0<H≤2.5	2.5<H≤3.0	3.0<H≤3.5	3.5<H≤4.0	2.8<H≤3.3	
6067	No.6067-1 ~ No.6067-2	9.50	0.68	8.82	8.75	2.89	2.94	2.915	0.05	0.34	0.95	0.83	25.9	2.5	19.0		4.8	0.00	0.00	0.00	9.50	0.00	0.00	0.00	0.00	39型
6067	No.6067-2 ~ No.6067-3	2.95	0.70	2.25	2.18	2.97	2.99	2.980	0.05	0.34	1.00	0.22	8.6	0.8	6.4		1.5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.95	0.00	39型
6067	No.6067-3 ~ No.6067-4	18.00	0.68	17.32	17.25	3.00	3.10	3.050	0.05	0.34	0.95	1.64	51.3	4.7	38.4		8.6	0.00	0.00	0.00	0.00	18.00	0.00	0.00	0.00	39型
6067	No.6067-4 ~ No.6067-5	3.50	0.90	2.60	2.45	3.12	3.12	3.120	0.10	0.55	1.00	0.25	10.6	1.0	7.2	0.7	2.6	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.50	0.00	幹19
6067	No.6067-5 ~ No.6070-1	9.20	0.90	8.30	8.15	3.14	3.15	3.145	0.10	0.55	0.95	0.77	26.6	2.4	18.2	1.7	6.4	0.00	0.00	0.00	0.00	9.20	0.00	0.00	0.00	幹19
6070	No.6070-1 ~ No.6072-1	52.20	0.70	51.50	51.43	3.17	2.67	2.920	0.10	0.55	0.95	4.89	139.8	13.7	91.9	9.9	37.7	0.00	0.00	0.00	52.20	0.00	0.00	0.00	0.00	幹19
6072	No.6072-1 ~ No.6076-1	40.50	0.68	39.82	39.75	2.68	2.60	2.640	0.10	0.55	0.95	3.78	97.7	10.7	60.6	7.7	30.4	0.00	0.00	0.00	40.50	0.00	0.00	0.00	0.00	幹19
6076	No.6076-1 ~ No.6079-1	48.50	0.90	47.60	47.45	2.62	2.73	2.675	0.10	0.55	0.95	4.51	118.6	12.8	74.1	9.2	36.3	0.00	0.00	0.00	48.50	0.00	0.00	0.00	0.00	幹19
計		184.35		178.21	177.41							16.89	479.10	48.60	315.80	29.20	128.30	0.00	0.00	0.00	150.70	27.20	0.00	6.45	0.00	

管 布 設 工		
	補助	
路 線 延 長	184.35	m
管 渠 延 長	178.21	m
基 礎 延 長	177.41	個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個

土 工			
		補助	
機 械 掘 削	BH0.28m3	479.10	m3
機 械 掘 削	BH0.45m3		m3
A 区 分 埋 戻 し	BH0.28m3	48.60	m3
A 区 分 埋 戻 し	BH0.45m3		m3
B 区 分 埋 戻 し	BH0.28m3	315.80	m3
B 区 分 埋 戻 し	BH0.45m3		m3
路 床 埋 戻 し	BH0.28m3	29.20	m3
残 土 処 分	BH0.28m3	128.30	m3
残 土 処 分	BH0.45m3		m3

土留めエタイプ(m)			
		補助	平均掘削深
たて込み簡易	素堀 H≤1.5		
	L=2.00m 1.5<H≤2.0		
	L=2.50m 2.0<H≤2.5		
	L=3.00m 2.5<H≤3.0	150.70	2.766
	L=3.50m 3.0<H≤3.5	27.20	3.082
	L=4.00m 3.5<H≤4.0		
アルミ矢板	L=3.50m 2.8<H≤3.3	6.45	3.056

# 1号マンホール数量集計表

項目	形状	単独	補助	設計数量	
マンホール設置箇所数			5.00	5.00	箇所
マンホール材料					
鉄蓋(T-25)	φ600 圧力開放型 鍵、蝶番付		5.00	5.00	組
転落防止梯子			5.00	5.00	組
底版	H=130		5.00	5.00	個
躯体	H=1500		2.00	2.00	個
躯体	H=1800		3.00	3.00	個
直壁	H=600		3.00	3.00	個
直壁	H=900		1.00	1.00	個
斜壁	H=450		2.00	2.00	個
斜壁	H=600		3.00	3.00	個
調整リング	H=100		1.00	1.00	個
調整リング	H=150		1.00	1.00	個
調整リング	H=200		3.00	3.00	個
調整金具	25mmまで		4.00	4.00	個
調整金具	45mmまで		1.00	1.00	個
削孔	VU φ200		6.00	6.00	箇所
マンホール用可とう継手	φ200		11.00	11.00	

補助

### 1号マンホール計算書

マン ホ ール 番 号	人 孔 深 m	流出管		流入管				副管				調 整 高 mm	鉄 蓋		底 版 130 (mm) 個	マンホール側塊									調 整 リ ン グ			調 整 金 具		削 孔			備 考			
		内径 mm	管種	内径 mm	管種	管底高 m	落差 mm	内径 mm	管種	管底高 m	落差 mm		T-14 120 (mm) 組	T-25 120 (mm) 組		軀体			直 壁			斜 壁			100 (mm) 個	150 (mm) 個	200 (mm) 個	25 (mm) 個	45 (mm) 個	VU φ200 箇所	VU φ150 箇所	VU φ100 箇所				
																600 (mm) 個	900 (mm) 個	1200 (mm) 個	1500 (mm) 個	1800 (mm) 個	300 (mm) 個	600 (mm) 個	900 (mm) 個	1200 (mm) 個										300 (mm) 個	450 (mm) 個	600 (mm) 個
No.6067-2	2.863	200	VU	200	VU	52.130	33																											MH可とう継手 2個		
No.6067-4	3.008	200	VU	200	VU	51.982	20																										MH可とう継手 2個			
No.6067-5	3.026	200	VU	200	VU	51.944	20																										MH可とう継手 2個			
No.6070-1	3.066	200	VU	200	VU	51.878	24																											MH可とう継手 2個		
No.6076-1	2.510	200	VU	200	VU	51.380	20																											MH可とう継手 2個		
既No.6079-1	2.643	200	VU	200	VU	51.117	20																											MH可とう継手 1個		
マンホール設置工 深さ 3m以下		2	箇所	転落防止梯子(深さ2m以上)				5	組											小計																
マンホール設置工 深さ 3m以上4m以下		3	箇所	耐スリップ <sup>®</sup> 防止機能 耐腐食加工					組											計		0 5 5 0 0 0 2 3 0 3 1 0 0 2 3 1 1 3 4 1 6 0 0 11												MH可とう継手φ200		

Aタイプ

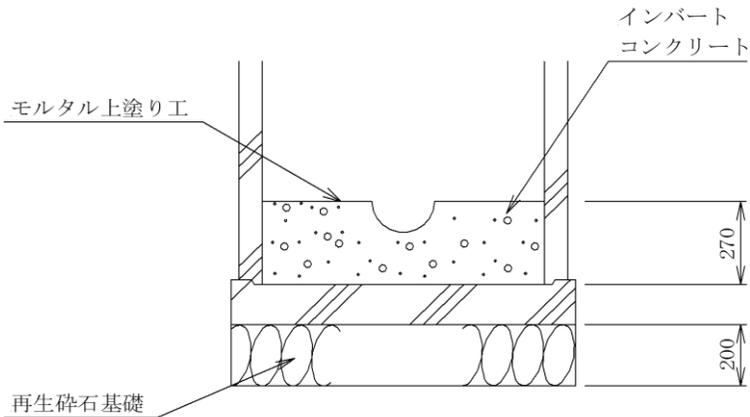
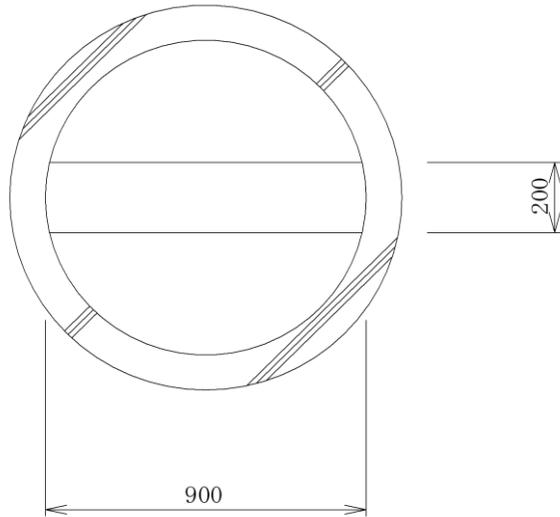
1号マンホール底部工標準計算書

略 図

計 算 式

数 量

1号人孔底部工  
(内径 200mm)



再生碎石基礎	$1.10^2 \times \pi / 4$	=	0.19 m <sup>3</sup> 0.95 m <sup>2</sup>
--------	-------------------------	---	--

インバート コンクリート工	$0.90^2 \times \pi / 4 \times 0.27 = 0.172$		
------------------	---	--	--

	$0.172 - (0.20^2 \times \pi / 4) / 2 \times 0.90$	=	0.16 m <sup>3</sup>
--	---	---	---------------------

モルタル上塗り工	$0.90^2 \times \pi / 4 = 0.636$		
----------	---------------------------------	--	--

	$0.636 - 0.20 \times 0.90 = 0.456$		
--	------------------------------------	--	--

	$0.456 + (0.20 \times \pi) / 2 \times 0.90$	=	0.74 m <sup>2</sup>
--	---	---	---------------------

## レジンマンホール数量集計表

項 目	形 状	数 量	単 位	備 考
マンホール設置箇所数		3	箇所	
マンホール材料				
鉄蓋(T-25) (直接蓋)	圧力開放型 鍵、蝶番付	3	組	
底版	H=70	3	個	
管取付壁(接続管1方向)	H=370 φ 200	2	個	
管取付壁(接続管2方向)	H=390 φ 200	1	個	
直壁	H=300	1	個	
直壁	H=400	1	個	
直壁	H=900	6	個	
上部壁	H=200	3	個	
アダプタセット	φ 200 IN	4	個	
アダプタセット	φ 200 OUT	3	個	
調整リング	H=50	4	個	



## 取 付 管 数 量 集 計 表

項 目	形 状			補助	計	合計
取付管設置箇所数				7.00	7.00	7.00 箇所
取付管布設延長	VUφ150mm			箇所/m 2.49	2.49	2.49 m
支管取付工	VU200×150			7.00	7.00	7.00 箇所
人孔取付工						箇所
土工						
機械掘削工				6.34	6.34	6.34 m <sup>3</sup>
埋戻し工	A区分 再生砂			1.31	1.31	1.31 m <sup>3</sup>
埋戻し工	B区分 発生土			1.39	1.39	1.39 m <sup>3</sup>
埋戻し工	路床 再生砂			0.83	0.83	0.83 m <sup>3</sup>
残土処分工	L=21.0km	4.79	4.79			4.79 m <sup>3</sup>
取付管土留工						

舗装39型

# 取付管調書(1)

路線番号	人孔 No	占用距離		道路構造物		取付箇所数		人孔直接 接続個数	本管 掘削幅	本管 土被	加重 土被	加重占用距離		掘削及び仮復旧延長	
		左側	右側	左側	右側	左側	右側					左側	右側	左側	右側
		L1	L2	W1	W2	n1	n2		W			L1 × n1	L2 × n2	L3 = (L1-w1-W/2) × n1	L4 = (L2-w2-W/2) × n2
6067	No.6067-1 ~ No.6067-2	1.50		0.40		1			0.95	2.60	2.60	1.50	0.00	0.63	0.00
6067	No.6067-3 ~ No.6067-4		3.25		0.40		1		0.95	2.73	2.73	0.00	3.25	0.00	2.38
計						2					5.33	4.75		3.01	
平均											2.67	2.38		1.51	

舗装39型

## 取付管土工・付帯工(1)

土 工		計
平均掘削深	$( 1.165 + ( 1.165 + 2.38 \times 10\% ) ) \div 2$	= 1.18 m
機械掘削	$0.55 \times 1.13 \times 1.51 \times 2$ 箇所	= 1.88 m <sup>3</sup>
A区分埋戻し(再生砂)	$( 0.55 \times 0.265 - 0.165^2 \times \pi/4 ) \times 1.51 \times 2$ 箇所	= 0.38 m <sup>3</sup>
B区分埋戻し(発生土)	$0.55 \times 0.425 \times 1.51 \times 2$ 箇所	= 0.71 m <sup>3</sup>
路床埋戻し(再生砂)	$0.55 \times 0.200 \times 1.51 \times$ 箇所	= m <sup>3</sup>
残土処分工	残土処分量 = 掘削土量 - 発生土埋戻し / 0.9	= 1.09 m <sup>3</sup>
残土処分		1.09 m <sup>3</sup>
取付管土留工		
アルミ矢板土留工		m
軽量金属支保工		m
付 帯 工		
舗装切断工	$1.51 \times 2$ 側 $\times$ 2 箇所	= 6.04 m
舗装破碎工	$0.55 \times 1.51 \times$ 2 箇所	= 1.66 m <sup>2</sup>
Asガラ処分	$0.55 \times 1.51 \times 0.05 \times$ 2 箇所	= 0.08 m <sup>3</sup>
Asガラ	$0.08 \times 2.35$	= 0.19 t
仮復旧工	$0.55 \times 1.51 \times$ 2 箇所	= 1.66 m <sup>2</sup>
上層路盤工	$0.55 \times 1.51 \times$ 2 箇所	= 1.66 m <sup>2</sup>
下層路盤工	$0.55 \times 1.51 \times$ 2 箇所	= 1.66 m <sup>2</sup>
未舗装	$0.55 \times$ $\times$ 箇所	m <sup>2</sup>

舗装 幹19

## 取付管調書(2)

路線番号	人孔 No	占用距離		道路構造物		取付箇所数		人孔直接 接続個数	本管 掘削幅	本管 土被	加重 土被	加重占用距離		掘削及び仮復旧延長	
		左側	右側	左側	右側	左側	右側					左側	右側	左側	右側
		L1	L2	W1	W2	n1	n2		W			L1 × n1	L2 × n2	L3 = (L1-w1-W/2) × n1	L4 = (L2-w2-W/2) × n2
6070	No.6070-1 ~ No.6072-1	1.95	3.43	0.57	0.57	3	2		0.95	2.60	13.00	5.85	6.86	2.72	4.77
計						5					13.00	12.71		7.49	
平均											2.60	2.54		1.50	

舗装 幹19

## 取付管土工・付帯工(2)

土 工		計
平均掘削深	$( 1.165 + ( 1.165 + 2.54 \times 10\% ) ) \div 2$	= 1.18 m
機械掘削	$0.55 \times 1.08 \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 4.46 m <sup>3</sup>
A区分埋戻し(再生砂)	$( 0.55 \times 0.265 - 0.165^2 \times \pi/4 ) \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 0.93 m <sup>3</sup>
B区分埋戻し(発生土)	$0.55 \times 0.165 \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 0.68 m <sup>3</sup>
路床埋戻し(再生砂)	$0.55 \times 0.200 \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 0.83 m <sup>3</sup>
残土処分工	残土処分量 = 掘削土量 - 発生土埋戻し / 0.9	= 3.70 m <sup>3</sup>
残土処分		3.70 m <sup>3</sup>
取付管土留工		
アルミ矢板土留工	H=2.0	m
軽量金属支保工		m
付 帯 工		
舗装切断工	$1.50 \times 2$ 側 $\times 5$ 箇所	= 15.00 m
舗装破碎工	$0.55 \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 4.13 m <sup>2</sup>
Asガラ処分	$0.55 \times 1.50 \times 0.10 \times 5$ 箇所	= 0.41 m <sup>3</sup>
Asガラ	$0.41 \times 2.35$	= 0.96 t
仮復旧工	$0.55 \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 4.13 m <sup>2</sup>
上層路盤工	$0.55 \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 4.13 m <sup>2</sup>
下層路盤工	$0.55 \times 1.50 \times 5$ 箇所	= 4.13 m <sup>2</sup>
未舗装	$0.55 \times \quad \times$ 箇所	m <sup>2</sup>



# 道路復旧工（仮復旧）

工 種		計 算 式						計					
舗装切断工	t≤15cm以下 積載量 2t L=5.8km	本管 (39型)	×	2	+	(幹19)	×	2	+	取付 (39型)	+	取付 (幹19)	389.74 m
		30.45				153.90				6.04		15.00	
As濁水運搬処理	濁水量	1 台 (39型)	×	0.13 m <sup>3</sup> /100m	+	(幹19)	×	0.24 m <sup>3</sup> /100m					1.0 式
		66.94				322.80							0.86 m <sup>3</sup>
舗装破碎工	t≤10cm以下	本管 (39型)	×	0.95	+	本管 (幹19)	×	0.95	+	取付 (39型)	+	取付 (幹19)	180.92 m <sup>2</sup>
		30.45				153.90				1.66		4.13	
Asガラ処分	4tDT	本管 (39型)	×	0.05	+	本管 (幹19)	×	0.10	+	取付 (39型)	+	取付 (幹19)	16.56 m <sup>3</sup>
		28.93				146.21				0.08		0.41	
Asガラ		16.56 × 2.35											38.92 t
表層工	再生密粒度アスコン t=5cm	(39型)	×	0.95	+	(幹19)	×	0.95	+	取付 (39型)	+	取付 (幹19)	180.92 m <sup>2</sup>
		30.45				153.90				1.66		4.13	
上層路盤工	再生粒調碎石 t=15cm	(39型)	×	0.95	+				取付 (39型)				30.59 m <sup>2</sup>
		30.45							1.66				
上層路盤工	再生粒調碎石 t=20cm	×	+				(幹19)	×	0.95	+	+	取付 (幹19)	150.34 m <sup>2</sup>
						153.90					4.13		
下層路盤工	再生切込碎石 t=19cm	(39型)	×	0.95	+				取付 (39型)				30.59 m <sup>2</sup>
		30.45							1.66				
下層路盤工	再生切込碎石 t=20cm	×	+				(幹19)	×	0.95	+	+	(幹19)	150.34 m <sup>2</sup>
						153.90					4.13		
路床工	再生砂 t=20cm	×	+				(幹19)	×	0.95	+	+	(幹19)	150.34 m <sup>2</sup>
						153.90					4.13		

## 不5-9汚水枝線築造工事(第15-14工区)

### 数量計算(单独)

(狭山市大字堀兼地内)

## 管 布 設 工 数 量 集 計 表

項 目	形 状			単 独	計	合 計
管布設工	VU200mm					
路線延長				229.05	229.05	229.05 m
管渠延長				224.88	224.88	224.88 m
基礎延長				224.50	224.50	224.50 m
管基礎				21.36	21.36	21.36 m <sup>3</sup>
VU200mm	ゴム輪継手 L=4m			224.88	224.88	224.88 m
土工						
機械掘削	BH0.28m3			436.60	436.60	436.60 m3
埋戻し工	A区分 再生砂 BH0.28m3			60.40	60.40	60.40 m3
埋戻し工	B区分 発生土 BH0.28m3			273.30	273.30	273.30 m3
埋戻し工	路床 再生砂 BH0.28m3			0.30	0.30	0.30 m3
残土処分工	BH0.28m3積込 4tDT・L=10.9km			132.90	132.90	132.90 m3
土留工						
建込簡易土留	BH0.28m3 L=2.00m			115.50	115.50	115.50 m
	BH0.28m3 L=2.50m			74.30	74.30	74.30 m
	BH0.28m3 L=3.00m			33.50	33.50	33.50 m
アルミ矢板土留	BH0.28m3 L=3.00m			5.75	5.75	5.75 m
土留支保工	軽量金属 2段			5.75	5.75	5.75 m



管 布 設 工		
	単独	
路 線 延 長	229.05	m
管 渠 延 長	224.88	m
基 礎 延 長	224.50	個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個
本 管 用 曲 管		個

土 工			
		単独	
機 械 掘 削	BH0.28m3	436.60	m3
機 械 掘 削	BH0.45m3		m3
A 区 分 埋 戻 し	BH0.28m3	60.40	m3
A 区 分 埋 戻 し	BH0.45m3		m3
B 区 分 埋 戻 し	BH0.28m3	273.30	m3
路 床 埋 戻 し	BH0.28m3	0.30	m3
残 土 処 分	BH0.28m3	132.90	m3
残 土 処 分	BH0.45m3		m3

土留めエタイプ(m)			
		単独	平均掘削深
た て 込 み 簡 易	素掘 H≤1.5		
	L=2.00m 1.5<H≤2.0	115.50	1.686
	L=2.50m 2.0<H≤2.5	74.30	2.219
	L=3.00m 2.5<H≤3.0	33.50	2.780
	L=3.50m 3.0<H≤3.5		
	L=4.00m 3.5<H≤4.0		
	ア ル ミ 矢 板	L=3.00m 2.3<H≤2.8	5.75
L=3.50m 2.8<H≤3.3			

## 1号マンホール数量集計表

項目	形状		単独	設計数量	
マンホール設置箇所数			1.00	1.00	箇所
鉄蓋(T-25)	φ600 圧力開放型 鍵、蝶番付		1.00	1.00	組
転落防止梯子			1.00	1.00	組
底版	H=130		1.00	1.00	個
躯体	H=1800		1.00	1.00	個
斜壁	H=600		1.00	1.00	個
調整リング	H=200		1.00	1.00	個
調整金具	25mmまで		1.00	1.00	個
削孔	VUφ200		1.00	1.00	箇所
マンホール用可とう継手	φ200		2.00	2.00	個

単独

### 1号マンホール計算書

マン ホー ル 番 号	人 孔 深 m	流出管		流入管				副管				調 整 高 mm	鉄 蓋		底 版 130 (mm)	マンホール側塊															調 整 リ ン グ			調 整 金 具			削 孔			備 考				
		内径 mm	管種	内径 mm	管種	管底高 m	落差 mm	内径 mm	管種	管底高 m	落差 mm		T-14 120 (mm)	T-25 120 (mm)		軀体					直壁					斜壁					100 (mm)	150 (mm)	200 (mm)	25 (mm)	45 (mm)	VU φ200	VU φ150	VU φ100						
																600 (mm)	900 (mm)	1200 (mm)	1500 (mm)	1800 (mm)	300 (mm)	600 (mm)	900 (mm)	1200 (mm)	300 (mm)	450 (mm)	600 (mm)	100 (mm)	150 (mm)	200 (mm)									25 (mm)		45 (mm)			
		mm	組	組	個	個	個	個	個	個	個		個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個							
No.6066-2	2.574	200	VU	200	VU	52.376	20																															MH可とう継手 2個						
マンホール設置工 深さ 3m以下											1	箇所	転落防止梯子(深さ2m以上)				1	組																										
マンホール設置工 深さ 3m以上4m以下												箇所	耐スリップ防止機能					組																										
												箇所	耐腐食加工					組																										
											計			0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	2	MH可とう継手 φ200

Aタイプ

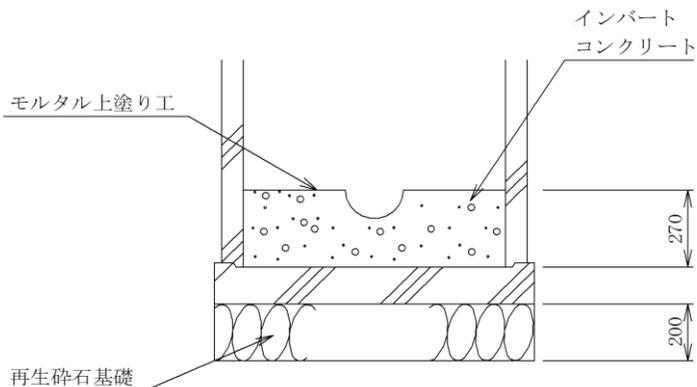
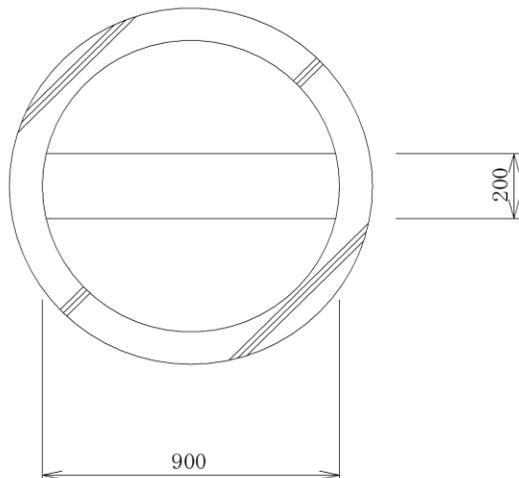
# 1号マンホール底部工標準計算書

略 図

計 算 式

数 量

1号人孔底部工  
(内径 200mm)



再生碎石基礎	$1.10^2 \times \pi/4$	=	0.19 m3 0.95 m2
--------	-----------------------	---	--------------------

インバート コンクリート工	$0.90^2 \times \pi/4 \times 0.27 = 0.172$		
	$0.172 - (0.20^2 \times \pi/4)/2 \times 0.90$	=	0.16 m3

モルタル上塗り工	$0.90^2 \times \pi/4 = 0.636$		
	$0.636 - 0.20 \times 0.90 = 0.456$		
	$0.456 + (0.20 \times \pi)/2 \times 0.90$	=	0.74 m2

## 楕円マンホール数量集計表

項目	形状		単独	設計数量	
マンホール設置箇所数			2.00	2.00	箇所
マンホール材料					
鉄蓋(T-14)	φ 600 圧力開放型 鍵、蝶番付		2.00	2.00	組
底板	H=130		2.00	2.00	個
躯体	H=900		1.00	1.00	個
躯体	H=1200		1.00	1.00	個
斜壁	H=450		1.00	1.00	個
斜壁	H=600		1.00	1.00	個
調整リング	H=100		1.00	1.00	個
調整リング	H=200		1.00	1.00	個
調整金具	25mmまで		1.00	1.00	個
調整金具	45mmまで		1.00	1.00	個
削孔	VU φ 200		1.00	1.00	箇所
マンホール用可とう継手	φ 200		3.00	3.00	個



Aタイプ

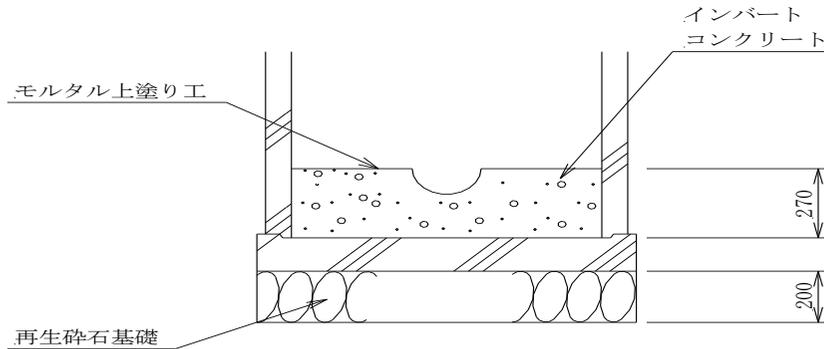
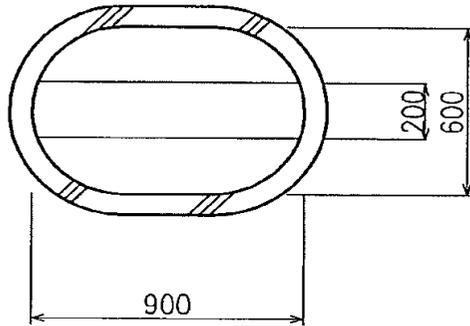
# 楕円マンホール底部工標準計算書

略 図

計 算 式

数 量

楕円人孔底部工  
(内径 200mm)



再生碎石基礎	$1.10 \times 0.80$	=	$0.18 \text{ m}^3$
			$0.88 \text{ m}^3$

インバート コンクリート工	$(0.60^2 \times \pi/4 + 0.60 \times 0.30) \times 0.27 = 0.125$		
------------------	--	--	--

	$0.125 - (0.20^2 \times \pi/4)/2 \times 0.90$	=	$0.11 \text{ m}^3$
--	---	---	--------------------

モルタル上塗り工	$0.60^2 \times \pi/4 + 0.60 \times 0.30 = 0.463$		
----------	--	--	--

	$0.463 - 0.20 \times 0.90 = 0.283$		
--	------------------------------------	--	--

	$0.283 + (0.20 \times \pi)/2 \times 0.90$	=	$0.57 \text{ m}^3$
--	---	---	--------------------











## 取付管土工・付帯工(1)

未舗装路線

土 工		計
平均掘削深	$( 1.165 + ( 1.165 + 0.60 \times 10\% ) ) \div 2$	= 1.17 m
機械掘削	$0.55 \times 1.17 \times 0.45 \times 1$ 箇所	= 0.29 m <sup>3</sup>
A区分埋戻し(再生砂)	$( 0.55 \times 0.265 - 0.165^2 \times \pi/4 ) \times 0.45 \times 1$ 箇所	= 0.06 m <sup>3</sup>
B区分埋戻し(発生土)	$0.55 \times 0.505 \times 0.45 \times 1$ 箇所	= 0.12 m <sup>3</sup>
残土処分工	残土処分量 = 掘削土量 - 発生土埋戻し / 0.9	= 0.16 m <sup>3</sup>
残土処分		0.16 m <sup>3</sup>
取付管土留工		
アルミ矢板土留工	H=2.5	m
軽量金属支保工		m
付 帯 工		
舗装切断工	$0.45 \times 2$ 側 $\times$ 箇所	= 0.00 m
舗装破碎工	$0.55 \times 0.45 \times 0$ 箇所	= 0.00 m <sup>2</sup>
Asガラ処分	$0.55 \times 0.45 \times 0.05 \times 0$ 箇所	= 0.00 m <sup>3</sup>
Asガラ	$0.0 \times 2.35$	= 0.00 t
仮復旧工	$0.55 \times 0.45 \times 0$ 箇所	= 0.00 m <sup>2</sup>
上層路盤工	$0.55 \times 0.45 \times 0$ 箇所	= 0.00 m <sup>2</sup>
下層路盤工	$0.55 \times 0.45 \times 0$ 箇所	= 0.00 m <sup>2</sup>
未舗装	$0.55 \times 0.45 \times 1$ 箇所	= 0.25 m <sup>2</sup>



## 取付管土工・付帯工(2)

舗装路線

土 工		計
平均掘削深	$( 1.165 + ( 1.165 + 2.16 \times 10\% ) ) \div 2$	= 1.18 m
機械掘削	$0.55 \times 1.13 \times 1.72 \times 13$ 箇所	= 13.90 m <sup>3</sup>
A区分埋戻し(再生砂)	$( 0.55 \times 0.265 - 0.165^2 \times \pi/4 ) \times 1.72 \times 13$ 箇所	= 2.78 m <sup>3</sup>
B区分埋戻し(発生土)	$0.55 \times 0.425 \times 1.72 \times 13$ 箇所	= 5.23 m <sup>3</sup>
残土処分工	残土処分量 = 掘削土量 - 発生土埋戻し / 0.9	= 8.09 m <sup>3</sup>
残土処分		8.09 m <sup>3</sup>
取付管土留工		
アルミ矢板土留工	H=2.5	m
軽量金属支保工		m
付 帯 工		
舗装切断工	$1.72 \times 2$ 側 $\times 13$ 箇所	= 44.72 m
舗装破碎工	$0.55 \times 1.72 \times 13$ 箇所	= 12.30 m <sup>2</sup>
Asガラ処分	$0.55 \times 1.72 \times 0.05 \times 13$ 箇所	= 0.61 m <sup>3</sup>
Asガラ	$0.61 \times 2.35$	= 1.43 t
仮復旧工	$0.55 \times 1.72 \times 13$ 箇所	= 12.30 m <sup>2</sup>
上層路盤工	$0.55 \times 1.72 \times 13$ 箇所	= 12.30 m <sup>2</sup>
下層路盤工	$0.55 \times 1.72 \times 13$ 箇所	= 12.30 m <sup>2</sup>
未舗装	$0.55 \times 1.72 \times$ 箇所	= 0.00 m <sup>2</sup>



## 道路復旧工（仮復旧）

工 種		計 算 式				計	
		本管			取付		
舗装切断工	t ≤ 15cm以下	182.55	×	2	+	44.72	409.82 m
As濁水運搬処理	積載量 2t L=5.8km	1		台			1.0 式
	濁水量	409.82	×	0.13	m <sup>3</sup> /100m		0.53 m <sup>3</sup>
		本管			取付		
舗装破碎工	t ≤ 10cm以下	176.80	×	0.95	+	5.75 × 1.00 + 12.30	186.01 m <sup>2</sup>
		本管			取付		
Asガラ処分	4tDT	167.96	×	0.05	+	5.75 × 0.05 + 0.61	9.30 m <sup>3</sup>
Asガラ		9.30	×	2.35			21.86 t
					取付		
表層工	再生密粒度アスコン t=5cm	176.80	×	0.95	+	5.75 × 1.00 + 12.30	186.01 m <sup>2</sup>
					取付		
上層路盤工	再生粒調碎石 t=15cm	176.80	×	0.95	+	5.75 × 1.00 + 12.30	186.01 m <sup>2</sup>
					取付		
下層路盤工	再生切込碎石 t=19cm	176.80	×	0.95	+	5.75 × 1.00 + 12.30	186.01 m <sup>2</sup>
					取付		
未舗装	再生粒調碎石 t=10cm	46.50	×	0.95	+	× 0.85 + 0.25	44.43 m <sup>2</sup>
					取付		
未舗装	再生切込碎石 t=20cm	46.50	×	0.95	+	0.00 × 0.85 + 0.25	44.43 m <sup>2</sup>

不5-9污水枝線築造工事（第15-14工区）

舗装工

数量計算書

数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	設計数量	摘要
道路維持								
	舗装工				式			
		舗装打換え工			式			
			舗装版切断	t=15cm以下 (5cm)	m	57.70	58.00	
			舗装版破碎	t=15cm以下	m2	545.80	546.00	
			切断濁水運搬	積載量2 t 1台 (管渠工事分含む) 0.86m <sup>3</sup> (補助) +0.53m <sup>3</sup> (単独) +0.08m <sup>3</sup> (舗装)	式	1.00	1.00	
			殻運搬処分	t=15cm以下 Asガラ, 掘削積込み	m3	27.29	27.00	
			不陸整正		m2	545.80	546.00	
			表層	再生密粒度アスコン (13) PK-3, t=5cm	m2	545.80	546.00	
		交通誘導警備員			式			
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人	6.00	6.00	

## 数量集計

工種	規格	計算書	合計	単位	備考
舗装版 切断	t=15cm以下 (t=5cm)	57.70	= 57.70		
	計		57.70	m	
舗装版 破碎	t=5cm	545.80	545.80		
	計		545.80	m <sup>3</sup>	
切断濁水 運搬	舗装版破碎 t=15cm以下	57.70	$\times 0.130 \div 100 = 0.08$		
	計		0.08	m <sup>2</sup>	
殻運搬 処分	(t=5cm) 破碎	545.80	$\times 0.05 + 27.29$		
	計		27.29	m <sup>3</sup>	
不陸整正		545.80	545.80		
	計		545.80	m <sup>2</sup>	
復旧	市道車道+県道乗入 表層：再密(13) t=5cm	545.80	= 545.80		
	計		= 545.80	m <sup>2</sup>	

舗装

NO	種別	現況厚	復旧厚	舗装撤去	不陸 修正	舗装 復旧	面積							舗装版切断				備考			
							L	W1	W2	W (H)	小計	箇所	浸透 柵	控除 人孔蓋 (Φ600)	計	舗装版切断				計	
							m	m	m	m	m2					m	m		m		m
1	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	10.30	3.00	2.40	2.70	27.8			1	(0.3)	27.5					
2	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	20.00	2.60	2.50	2.55	51.0					51.0					
3	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	20.00	2.50	2.60	2.55	51.0					51.0					
4	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	17.85	2.60	2.55	2.58	46.0					46.0					
5	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	6.95	6.40	2.55	△	8.2			1	(0.3)	7.9					三角形
6	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	6.95	7.20	2.35	△	8.2					8.2					三角形
7	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	46.00	2.20	2.20	2.20	101.2	1	(0.6)	1	(0.3)	100.3	11.70	46.00			57.7
8	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	27.40	2.50	4.10	4.10	112.3	1	(0.6)	1	(0.3)	111.4					
9	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	1.75	4.10	3.40	△	6.56					6.6					台形
10	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	6.10	2.40	2.40	2.40	14.6					14.6					
11	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	7.55	2.80	2.90	2.85	21.5					21.5					
12	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	38.15	2.45	2.25	2.35	89.7					89.7					
13	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	5.40	4.90	2.25	3.58	5.5					5.5					三角形
14	市道車道	5.00	5.00	破碎	不陸	復旧	5.40	5.20	1.90	3.55	4.9			1	(0.3)	4.6					三角形
撤去														545.8							
小計														545.8							
合計														545.8							
不陸					不陸									545.8							
小計														545.8							
合計														545.8							
復旧	市道車道		5.00			復旧								545.8							
小計														545.8							
合計														545.8					57.7		